

京都で行われる「大阪・関西万博」関連イベントは
JR京都駅ビル2階・南北自由通路の北側にある
「EKIsport KYOTO」で確かめられます

京都駅ビル2階・南北自由
通路の北側にある「EKIsport
(エキスポット) KYOTO」
は京都で行われる「大阪・関
西万博」関連イベントの情報発信
拠点。西脇知事の答弁にあったイベントの
他、下京区役所でのアート展、市立芸大での
美術史展覧会、東西本願寺エリアでのワー

クショップ等の内容が確かめら
れます。また、府内の市町村が特産
品の直売や地域文化の紹介などを行うブー
スも併設されており、わたし「田中しほ」も家
族で立ち寄ってみるつもりです。なお万博と
京都を結ぶ公式サイト「EXPO
KYOTO」も情報満載。右記から
アクセスしてみてください。



議員報酬や政務活動費があるにも関わらず
「費用弁償」として支給される府会出席日当6,000円を
問題視した結果の是正に関するご報告

本会議などに出席するたび日額6,000円が
議員へ一律支給される「費用弁償」のうち公
務諸費3,000円を廃止し、交通費3,000円
は実質支給となることが決まりました。これは
私たち「国民民主党・日本維新の会」京都府
議会議員団だけが主張してきたことではあり

ませんが、議員報酬や政務活動費があるに
も関わらず支給されてきた費用弁償は全国
の地方議会で問題視されており、なぜ京都
は今までは是正されなかったのか。皆さんの不
満と向きあい、この時代錯誤な制度の改正を
第1歩とし、今後も議会改革を進めていきます。

洛央小学校・下京中学校・日吉ヶ丘高校を卒業し
二人の子を夫と育てながら豊園学区に暮らしています

Shiho Tanaka ● Profile

1994年下京区(豊園学区)生まれ(30歳)。京都カトリック信愛幼稚園、洛央小学校、
下京中学校、日吉ヶ丘高等学校を経て進んだ京都府医師会看護専門学校の卒業後、
新京都南病院に入職。集中治療室(ICU)看護師として勤務する一方、カンボジアの
支援活動、地域こども食堂の運営に携わる。2022年11月に第一子、2024年5月に第
二子を出産。2児のママの実感を政策の立案・提言に活かす。



30歳

2児の
ママ

無料相談受付中!!

ご意見・ご要望など、お気軽にご連絡ください

京都府議会〈下京区〉選出議員

田中しほ事務所

〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3(七条大宮上る西側1階)
Tel.070-8468-8865 Mail tanaka0721shiho333@yahoo.co.jp
公式X(エックス:旧ツイッター) @ishin_tanaka_s

Shiho Press

国民民主党・日本維新の会 京都府議会議員団

田中しほ通信

April
2025

Vol.08

京都府議会〈下京区〉選出議員 田中しほ 府議会ニュース

発行日/2025年4月00日

田中しほ事務所 〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3(七条大宮上る西側1階)
Tel.070-8468-8865



生活を豊かにする施策を実行しながら 子どもたちが将来に希望を抱ける社会へ

～2年間の活動を振り返って～

京都府議会議員の活動を始め、早くも
2年が経ちました。この間、府議は市議よ
り活動が見えにくいとお声を聞くこと
も多く、商店街、駅前、地域行事などに
足繁く出向き、皆さんと直接話すする
機会をつくってきました。但し昨今は「物
価高が暮らしを圧迫している」との切
実なお声を伺うことが続き、どうすれば
皆さんの税金を生活に還元できるのか、
日々考えるようになっていきます。

そうして迎えた2月定例府議会、審議し
たのは今年度の予算案。「あたたかい
京都づくり実感予算」として編成された
ことから、私たち「国民民主党・日本維
新の会」京都府議会議員団は賛同を
表明しました(わたし「田中しほ」の質問

と西脇知事などの回答は内面に掲載
しています)。その一方、どうすれば限り
ある財源を生活支援に向けられるのか、
京都アリーナ(仮称)整備事業への期
待は大きいけれど次世代の負担となら
ないのか、注視すべきなのも事実です。
こうした課題を認識しつつ予算案に賛同
した責任と向きあい、「田中しほ」は「生
活を豊かにする施策を実行しながら子
どもたちが将来に希望を抱ける社会づく
り」に全力を尽くす覚悟を固めています。
日々の暮らしに寄り添う府政の実現を
めざし、皆さんの声をなにより大切にする
「田中しほ」へ、今後もご意見ご要望を
お寄せください。引き続きよろしくお願
い申し上げます。

「あたたかい京都づくり実感予算」に賛同しつつ わたし“田中しほ”は3つの提言をしました



「あたたかい京都づくり実感予算」としての編成案には、これまで要望し続けてきた医療費助成による子育て支援、私立高校の修学支援などの拡充が組み込まれており、これらを評価して賛同しました。

但し府民の方々への有益性を確認しておきたいと感じた事業もあり、“田中しほ”は2月定例府議会で次の提言・質問をしました。

西脇知事と警察本部長の答弁は概ね前向きでしたが、今後の着実な実行を注視し続けることをお約束します。

京都で行う「大阪・関西万博」関連イベントは 子育てファミリーも楽しめる内容に!!

田中しほの質問主旨

- 「大阪・関西万博」は京都を活性化させる絶好のチャンスであり、京都で行う関連イベントが予算化されていることは納得できる。
- 但し「きょうとまるごとお茶の博覧会」等々の関連イベントは子ども連れで楽しめる内容なのかどうか、検討の余地がある。
- こうした関連イベントへ各地の子育てファミリーに来てもらい、京都に親しみを抱く子どもたちを増やすことは大切なはず。
- そのためのイベント企画はどうなっているのか、西脇知事の所見を伺う。

西脇知事の答弁概要

- 京都府の万博関連イベントを通じ、京都に親しみを抱く子どもたちを増やすことの大切さは共感できる。そのため「きょうとまるごとお茶の博覧会」では子どもたちが石臼で茶葉をひく体験などを企画している。
- あわせて子どもたちに「まだ見ぬ京都の魅力」を感じてもらおうと考え、京都鉄道博物館での「京都まるごと博覧会」、親子で府内を巡る「周遊キャンペーン」、先端技術にふれて学ぶ「けいはんな万博」等々を企画している。

京都府民や観光客の安全確保に向けて 「Be-Unit」の機動力に期待する!!

田中しほの質問主旨

- 京都府民や観光客の安全確保は重要課題であり、「おもてなしのまち京都あんしん見守り事業」として自転車取締小隊「Be-Unit」の新設が京都府警に予算化されていることは賛同できる。
- また、警官が自転車でパトロールする「Be-Unit」の機動力に期待しているが、その有益性は実際どうなのか。警察本部長の所見を伺う。

警察本部長の答弁概要

- 自転車取締小隊「Be-Unit」は一方通行等の交通規制や交通量、道幅などに左右されにくい機動的に運用でき、観光地や繁華街で警ら効果を発揮する。
- また、「Be-Unit」には安全教育の実施や模範走行を示すといった役割もあり、有益性は高いと考えている。



母親だけでなく父親も利用しやすい 「親子誰でも通園」制度にしよう!!

田中しほの質問主旨

- 昨年モデル実施された「親子誰でも通園」制度が利用できる施設を府内全域に広げるための予算化は評価する。
- 但し現状、父親の参加は少ない。父親を子育ての傍観者とせず、彼らが参加しやすい環境をどのようにしてつくるのか、西脇知事の所見を伺う。

西脇知事の答弁概要

- 父親が参加しやすい環境をつくるための具体策として、保育所が土曜に行う園庭開放の活用を想定している。
- そこに「親子誰でも通園」の利用者たちが交流する「子育て広場」を設ければ、父親も参加しやすくなると考えている。

